2023年度 第5回 ふれあい講座 実施報告書

実施日時	2024 年 2 月 16 日 (金)	19時~20時30分
場所	JICA沖縄 体育館	
来場者数	56 人	
JICA研修員 (出身国)	ジェリー(ソロモン) ディエゴ(パラオ) ジョセフ(バヌアツ) ジェイ・ピー(フィリピン) ファイザン(モルジブ) ナスシメント(カーボベルデ) エムゼ(タンザニア)	ソロモン パラオ バヌアツ フィリピン モルジブ カーボベルデ タンザニア
当日の様子等 特記事項	2023年度第5回ふれあい講座が、JICA沖縄にて開催されました。ソロモン、パラオ、パヌアツ、フィリピン、モルジブ、カーボベルデ、タンザニア出身の7か国のJICA研修員をゲストに迎え、56名の参加がありました。研修員の簡単な自己紹介のあと、クイズを行いました。今回は研修員からのスライド紹介ではなく、参加国の国旗、首都、大統領、お金の単位、よく食べるお料理、「ありがとう」を各国語でブリントした紙を用意し、参加者へ配り、それがどこの国のものかを想像して正解だと思う国(研修員の前)へ持って行く全員参加型のクイズ形式を行いました。もともと答えを知っている人は自信をもって正解だと思う国の場所へ持っていき、また、答えを知らない参加者は答えがあっているか研修員へ質問する場面もありました。回答する時に研修員が説明しながら答えを教えてくれました。ふれあいタイムでは研修員と参加者が直接会話を楽しみました。また、子供達と研修員がサッカーをして楽しんでいる場面もみられました。フィナーレでは、カーボベルデ出身のナスシメントさんが自国の歌を披露し、最後は参加者も一緒に恒例のカチャーシーを踊り、今年度最後のふれあい講座の幕を閉じました。参加者から「ソロモンではさしみをレモン汁とココナッツで食べることにびっくり」「サッカーやビー玉で遊んだのが楽しかった」「カーボベルデのクッキーもらったけど、とても硬くて日本のクッキーと全然ちがう!」「時間が少なくてもっと話したい国がありました。次回も楽しみにしています」など様々な声がありました。さて、来年度もふれあい講座を開催して参りますので、どうぞお楽しみに。	



JICA研修員の自己紹介



クイズタイム





会場の様子







パフォーマンスタイム・集合写真